

8月18日(金)

今日はハワイ州の祝日でした。留学生3人は、ホストファミリーやホノカア高校の生徒たちといっしょに、フィールドワークに出かけました。午前中に「アカカ滝」を見学し、午後「ハワイ火山国立公園」を散策しました。

【Akaka Falls (アカカ滝)】

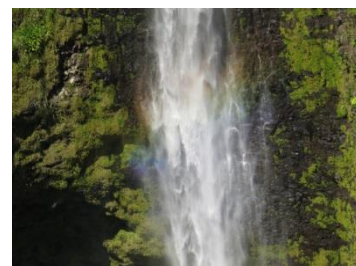
アカカ・フォールズ州立公園内にあるハワイ島最大の滝で、留学生3人が到着したヒロ空港がある町 Hilo (ヒロ) から北へ車で約 30 分の地点にあり、3日目に訪れた Mauna Kea (マウナ・ケア) 山の山麓から水が流れてきているそうです。



公園の入り口



アカカ滝の前で



虹がかかっていました

【Hawaii Volcanoes National Park (ハワイ火山国立公園)】

ハワイ島の南にある火山地帯を中心とした国立公園で、マウナロアとキラウエアの2つの大きな活火山があります。1987年に世界遺産になりました。ハレマウマウ火口やトーマスジャガー博物館を見学した後、サーストン・ラバ・チューブ(溶岩でできたトンネル)に入りました。



ハレマウマウ火口の前で



ホノカア高校の生徒と



ラバ・チューブの入り口で

今回ホノカア高校からの参加者は、過去の留学生徒アリスとアンジェリーや日本語クラスと日本語クラブの生徒たちでした。その中には、来年度加計高校への留学を希望している生徒も含まれており、加計高校とホノカア高校の友好関係が過去から未来へと続いていることを実感できました。まさに、小田校長先生がいつもお話しされている「蓄積と伝承」ですね。

→ 加計高校への
短期留学希望生徒
といっしょに

